

中 晩 柑



科名	特 性
ミ カ ン 科	<p>天草は、中晩柑の一種で、温州みかんと清見（きよみ）タンゴール、さらにオレンジをかけ合わせて生まれた比較的新しい果実です。</p> <p>形はきれいな球形で表面は艶々で光り輝いています。</p> <p>温州みかんと比べると重さは約3倍。</p> <p>ずっしりと大きい分、果汁が多く、さっぱりとした甘さで、香り高い風味と糖度も非常に高く、また、酸味も上品でジュシーです。</p>

品種：天草

生産者紹介



<p>宮田さんは家族4名（本人、妻、子、子の妻）で施設みかんを中心に栽培されています。</p> <p>現在は、息子さん夫婦と一緒に仕事ができるので、おいしいみかんを作る「コツ」を息子さんに伝授しておられます。</p> <p>「今後も、家族でみんなでおいしいみかんを作ることに熱中します」と抱負を語って頂きました。</p> <p>南島原市では みかん 317ha（露地・施設）（3,170,000㎡）が栽培されています。（推計）</p>

庭先にて（妻、子の妻、本人、孫、子）



庭先にて（妻さんとツーショット）

宮田さんの栽培管理状況

6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月

収穫終了

作業風景と作物の生育状況

月日	作業風景	作物の生育状況	
12月初旬			
	<p>家族全員での収穫です。</p>	<p>取材するハウスです。広さは、3,300㎡です。</p>	
			
	<p>今日は、お孫さんまで手伝っての収穫作業です。</p>	<p>ハウスの結合部です。</p>	<p>ハウス内の果実の状態を観察。</p>
			
	<p>お孫さんがいると、3代目に見えてきます。</p>	<p>収穫できる果実に育ちました。</p>	<p>専用のハサミで1個ずつ丁寧に収穫されます。</p>

1月
下旬



選果場
まずコンテナに入っている果実を機械に流します。



選果場
コンテナの中には保護材が敷いてあるので、手で取り除きます。



選果場
まず、サイズの小さい物が選別されます。



選果場
果実に付いている小さなゴミなどを風で飛ばします。



選果場
糖度が計られます。



選果場
サイズに振り分けられて、各コーナーに落ちてきます。



選果場
コーナーに落ちてきた果実はコンテナに入ります。



選果場
コンテナに入っている果実は既においしいそうです。



選果場
傷やゴミが付かないように帽子と手袋を着用し、布で一つずつ磨かれます。



選果場
磨かれた果実は緩衝材にへたを上にして並べられます。



選果場
箱に入った状態です。きれいですね。



選果場
箱詰めされて出荷です。